



しょうどく  
消毒・かんり

6～8月は葉が育ち、ほが出て花がさきます。この間、水といねの病気がいちゆう・害虫に気をつけます。消毒をしたり、こやしをやったり、草をかったりしておいしい米になるようにしています。



いねか  
稲刈り

9月の中ごろから10月にかけていねかりがコンバインを使って行われます。かりとったいねは、カントリーエレベーターに運んだり、かんそう機に入れて水分をへらして、もみすり機で玄米にします。玄米の一部は家用に残し、大部分はJ Aなどに集め、各地へ送り出されます。



ひんしつけんさ  
品質検査

### 農家のおじさんの話



今は、機械を使うようになったので、作業も楽に短い時間でできるようになりました。しかし、機械代にお金がかかるといふやみもあります。

みんなに喜んでもらえるおいしい米を作ろうと、たい肥を使った土作りにつとめています。また、消毒もできるだけ少なくしています。